

令和8年度「北薩の教育」推進プラン

良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育
「生きる力の確実な育成と信頼される学校づくり」

校 種	学 校 数		
	川薩地区	出水地区	計
公立幼稚園	6	5	11
小学校	29	27	56
中学校	11	14	25
義務教育学校	1	1	2
高等学校	4	5	9
特別支援学校	0	1	1
大学等	1	0	1

基本方針：「教育」、「協育」、「郷育」

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、ともに未来を創るための資質・能力を育む「教育」の充実
- 2 学校・家庭・地域社会が特色を生かした教育を推進するとともに、三者が連携した「協育」の充実
- 3 北薩のよき伝統と教育風土を活用し、故郷(ふるさと)を学び、故郷(ふるさと)に学ぶ「郷育」の推進

地区施策

I お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	II 未来の社会の創り手となる資質・能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進	III 信頼され、地域とともにある学校づくりの推進
<ul style="list-style-type: none"> ○ 道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳教育推進教師の機能化と全校的な取組の推進 ・ 一単位時間の学習展開を含む年間指導計画の作成と実践 ・ 授業を通じた指導力の向上 ○ 生徒指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ チーム学校による組織的な指導体制の確立(「魅力ある学校づくり」の推進) ・ 学校・家庭・地域及び関係機関等との緊密な連携 ・ 学校支援専門官の活用 ○ 人権教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員の人権意識の高揚と資質向上を図る研修の充実 ・ 児童生徒の権利等の理解促進と児童生徒が安心して学べる学習環境づくりの推進 ○ 体験活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 諸体験活動の教育課程への位置付けと取組の推進 ○ 子どもの読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書活動の充実(「1日20分読書運動」の展開、不読率の低減) ○ 食育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「鹿児島をまるごと味わう学校給食」や学校給食週間における地産地消の取組の推進 ○ 体力・運動能力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科体育及び教科外体育の充実(運動習慣の育成と運動量の確保) ・ 部活動の地域移行体制の構築に対する支援 ○ 健康教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校保健の充実(現代的健康課題を抱える児童生徒への支援) ・ 健康・安全な学校環境づくり(学校安全計画の策定、見直し取組の徹底) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 確かな学力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ PDCAサイクルに基づいた授業改善(「北薩の授業づくり3ポイント」を基にした「主体的・対話的で深い学び」の実現、定着状況を見届けるためのMEXCBTやAIドリル等の活用) ・ 学力向上対策(「学習者主体の授業」実現プロジェクトの計画的実施) ・ 幼・小・中・高の密接な連携 ・ 家庭学習マイゴールチャレンジの推進 ○ 特別支援教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人のニーズに応じた支援の充実(「個別の指導計画」及び「個別の教育支援計画」の活用促進) ・ 学校における支援体制の充実(特別支援教育コーディネーターの機能化) ○ キャリア教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校における職場体験学習の充実 ・ 小学校から高等学校をつなぐ「キャリアパスポート」の活用 ○ 幼児教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 架け橋期のカリキュラムの編成・実施・評価 ○ 郷土教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土に根ざした教育活動の一層の充実(授業における郷土素材の活用) ○ 教育の情報化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報教育の充実 ・ ICT機器活用による個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ○ 国際理解教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ グローバル化に対応した英語教育の充実(ALT等の積極的な活用) ○ 消費者教育の充実 ○ 社会の変化に対応した教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開かれた学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校評価の実施と公表 ・ 学校開放に関わる行事の推進と活動内容の工夫(特色ある取組の設定) ・ 学校施設の開放と地域の教育施設の活用 ○ 学校運営の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理職の資質向上 ・ 数値目標設定による学校経営の改善 ・ 合同計画訪問を通じた学校経営の支援 ・ コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の充実 ○ へき地・小規模校教育の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導方法の改善 ・ 山村留学等の充実 ○ 教職員の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導方法の改善 ・ 教職経験者年次別研修の充実 ・ 研究協力校等への研究支援 ・ 教員等育成指標及び教員等研修計画の活用 ○ 安全・安心な学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校安全体制の充実(防災マニュアル等の見直し) ・ 関係機関との連携(SC、SCSV等との連携) ○ 学校事務の適性化・福利厚生 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校事務の適正な執行と効率化の推進 ・ 学校事務の共同実施の充実 ○ 教職員の人事管理と資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員研修の充実と学校管理の適正化(教職員の服務規律の厳正確保、学校における業務改善の推進、校長及び教頭の資質向上及び後継者育成)
<h3>IV 地域全体で子供を守り育てる環境づくりの推進</h3>		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域を支える次世代の人づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校、家庭、地域が一体となった青少年健全育成の推進 ・ 地域と学校が連携協働するための体制づくりの推進 ○ 地域ぐるみの安全・安心な環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・ 登下校、帰宅後の安全体制の確保 ○ 家庭教育支援の充実 		
<h3>V 生涯を通して学び活躍できる環境づくりとスポーツ・文化の振興</h3>		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 生涯学習環境の充実 ○ 生涯スポーツの推進 ○ 競技スポーツの推進 ○ 文化芸術活動の促進と鑑賞機会の充実 ○ 地域文化の継承・発展と地域づくりへの活用、文化財の保存・活用 		